

地域づくり団体（浄法寺町）



稲庭高原を元気に楽しくデザインする

岩誦坊クラブ

●設立：1978年 ●主な活動地域：二戸市浄法寺町

★稲庭岳をPRしようと結成された地域活動グループで、山の中腹にある湧き水で延命の水としても有名な「岩誦坊」をクラブ名に。

●代表 田口 敏夫 ～ 斉藤 富春 ～ 田山 英二

●連絡先 0195-38-2369

0195-38-2111（浄法寺総合支所地域振興課）



「かた雪を楽しむイベント」の様子

●主な活動

団体設立以来、毎年継続して稲庭岳登山道の刈り払いや年越しの天台寺のもち振る舞いを行っている。平成13年に天台の湯が整備されてからは、天台の湯を活用・PRしながら更に多くのイベントに関わり盛り上げている。

「稲庭岳登山マラソン大会」「稲庭岳大滑降ソリ大会」「かた雪を楽しむイベント」「山のめぐみ体験」のほか、「全国エコツーリズム大会」や「山菜文化研究会」など全国規模の事業も実施。平成25年に三陸基金を活用して作成した岩誦坊クラブのパンフレットには、10年後を見据えたビジョンが描かれ、団体の今後の夢や展望がわかりやすくまとめられている。

●主な受賞歴

平成28年3月に、栽培から商品販売にまで永年取り組んできた功績が認められ、全国そば優良生産表彰式で「一般社団法人日本蕎麦協会会長賞」を受賞。



「普代まるごと元気市」での焼き肉のお振舞いの様子

地域づくり団体（浄法寺町）



「浄門の湯」を地域の憩いの場に…

浄門の里づくり協議会

●設立：1996年 ●主な活動地域：二戸市浄法寺町門崎地区

★当時40代から50代を中心とした農家10戸がむらづくり組織の設立のために準備委員会を立ち上げ、「集落に若者が帰ってきやすくするに はどうすれば良いか」を話し合い、その対策に向けて活動を始める。

●代表 佐藤 幸作 ~ 佐藤 勘悦



青森県から地域づくり先進地視察研修で訪れた人たちをに、活動の紹介をしている様子

●これまでの主な活動

平成8年に「21世紀に向けたむらづくり10カ年計画」を策定。全19世帯の住民が一体となって、集会場所の「東屋」づくりから始め、池や水路を整備し、炭窯や水車小屋を作り、長年の夢だった温泉施設「浄門の湯」を完成させた。地域の人たちはこの温泉をコミュニケーションの場として、絆も深めた。

秋の収穫祭の時には、長年交流を続けている盛岡市月が丘自治会の人たちが門崎を訪れ、地元の食材をフルに生かした郷土料理のお振る舞いを受け、そのお返しに歌や踊りの芸能で大いに楽しませている。

地元の産直「浄南ママ直」を運営し、花・農産物・くしもちなどを販売している。

●主な受賞歴

平成24年に「農林水産祭むらづくり部門」で最高位の天皇杯受賞を受賞。



地域づくり団体（浄法寺町）



寂聴さんとの交流を心の支えに歌い続ける

合唱団「かつら」

●設立：2003年

●主な活動地域：二戸市浄法寺町

★カシオペア連邦を構成していた当時5市町村それぞれに、ぜひとも合唱団を…という声に背中を押されて結成。

●代表 金田一 重雄

●連絡先 0195-38-2250



カシオペア連邦
合唱祭のステージ
発表の様子

●主な活動

20代から70代までの約20名のメンバーが、毎週水曜日に浄法寺文化交流センターで練習を重ね、地域内外で開催される各種イベントに参加しては、美しい歌声で会場を盛り上げている。

カシオペア連邦合唱祭への参加を始め、天台寺あじさいまつりミニコンサート、「浄法寺地区教育連絡会研修会」などでも発表。天台寺元住職の瀬戸内寂聴さんとのつながりも深く、寂聴さんの文化勲章祝賀会でコーラスを披露したり、合唱団結成10周年記念コンサートに寂聴さんが駆けつけてくれたことも。

寂聴さんの詩に歴代の指揮者がメロディーをつけた7曲から成るオリジナル曲「花だより」は、合唱団「かつら」の宝として今も大切に歌い継がれている。



ツアーに参加し、親睦
を深めたメンバー

地域づくり団体（浄法寺町）



長年にわたり天台寺の魅力を伝え続ける

天台寺観光ボランティアガイドの会

●設立：2005年 ●主な活動地域：二戸市浄法寺町

★昭和62年から、天台寺の住職を務めた瀬戸内寂聴さん(名誉住職)の退任をきっかけに平成17年に設立。

●代表 関 カヨ

●連絡先 電話 0195-38-2416



浄法寺小の児童の質問に答えるボランティアガイド

●主な活動

会員は男性5名、女性7名の12名。毎年5月と10月に開催される「例大祭」や寂聴さんがきっかけで始まった7月の「天台寺あじさい祭り」などのイベントで、天台寺の歴史や文化、寂聴さんの人柄が分かるエピソードなど天台寺の魅力を全国から訪れる人たちに伝えている。ラジオでガイドを聞きながら天台寺やその周辺を歩く「ラジオdeウォーキングin天台寺」(カシオペアFM主催)が初めて開催された際には、メンバーがガイド役として協力し大変好評を博した。

「ふるさと探訪塾」で、二戸市の小学5、6年生が天台寺を訪れた際には、メンバーが案内役を務め、子どもたちにわかりやすい説明でその歴史や魅力を伝えた。



天台寺の本堂でガイドの説明に耳を傾ける見学者たち